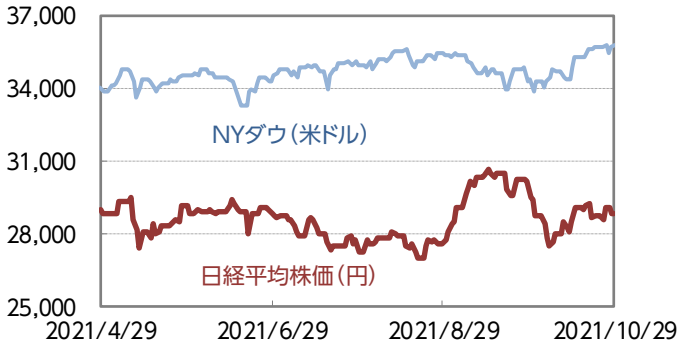


■先週の市場の動き

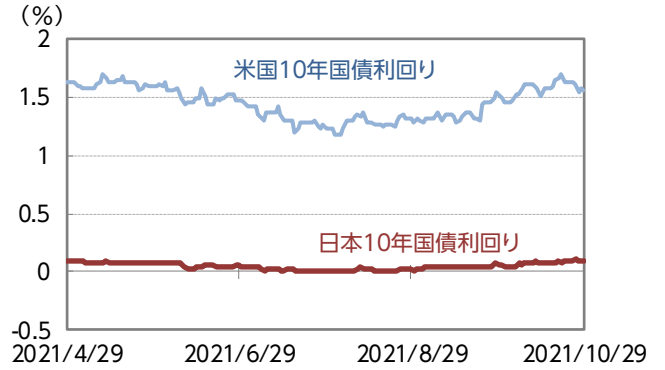
米国株式は続伸。主要3指数が過去最高値を更新。好決算を発表した銘柄が買われ、相場を押し上げた。マイクロソフトは上場来高値を更新、時価総額でアップルを逆転して米国株式で首位に。テスラは10月月間で40%以上の高騰となり、時価総額は1兆ドルを突破。

■株式市場



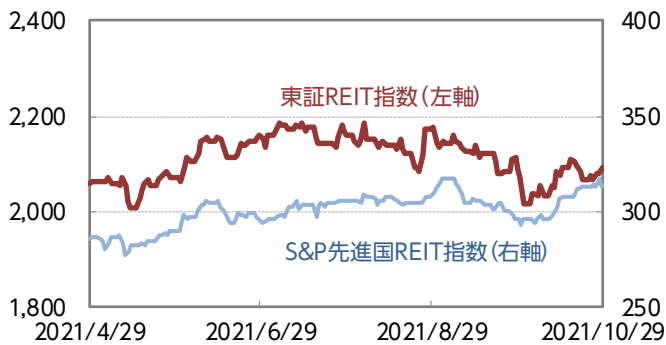
日経平均株価は反発。好決算や業績見通しの上方修正を発表した銘柄を中心に買いが入った。衆院選の投開票を控え、様子見姿勢が上値を抑えた。

■債券市場



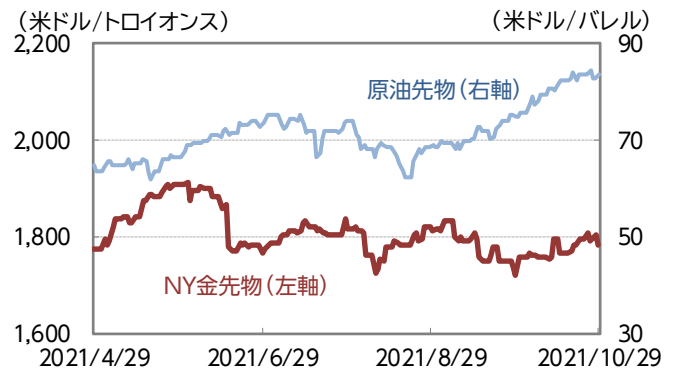
米国10年国債利回りは低下。FRB(米連邦準備理事会)の金融政策正常化の前倒し観測が強まり、中短期債売り・長期債買いの取引が活発化。

■REIT市場



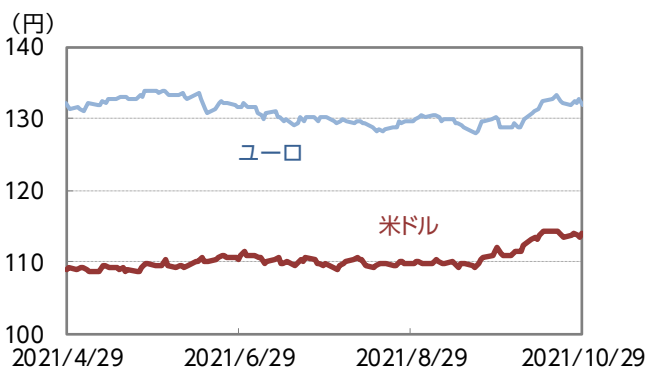
国内は反発。米長期金利の上昇がいったん落ち着き、REITの相対的な利回りの高さなどが着目された。海外は横ばい圏。

■コモディティ市場

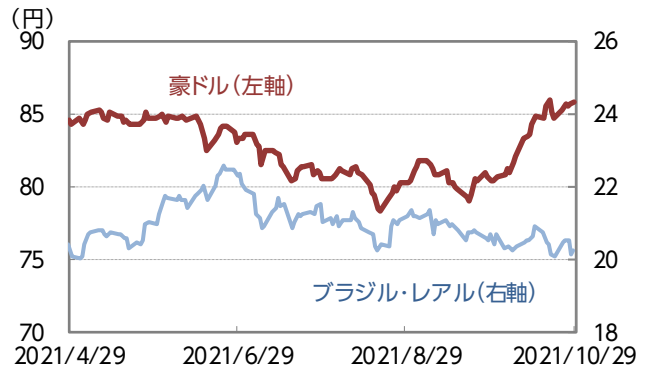


原油は反落。週間の米石油在庫統計で在庫が市場予想以上に増え、需給の緩みが意識された。金は反落。

■為替市場



米ドル/円は反発。日米欧の株高基調を受けて投資家のリスク選好姿勢が強まり、低リスク通貨とされる円は売りが優勢となった。ユーロ/円は続落。



豪ドル/円、ブラジル・リアル/円は共に反発。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格  
(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

## ■主要指標の動き

	先週末	騰落率			
		10/29	1週間	1か月	3か月
株式関連	日経平均株価	28,892.69	0.30%	▲2.21%	4.00%
	TOPIX	2,001.18	▲0.05%	▲1.82%	3.83%
	JPX日経インデックス400	18,029.06	▲0.08%	▲1.82%	4.14%
	米国 NYダウ	35,819.56	0.40%	4.15%	2.10%
	米国 S&P500指数(米ドルベース)	4,605.38	1.33%	5.64%	4.21%
	米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	5,581.57	1.73%	7.74%	8.77%
	米国 ナスダック総合指数	15,498.39	2.71%	6.79%	4.87%
	英国 FTSE 100	7,237.57	0.46%	1.82%	2.25%
	ドイツ DAX	15,688.77	0.94%	2.11%	0.31%
	香港 ハンセン指数	25,377.24	▲2.87%	2.89%	▲3.56%
	中国 上海総合	3,547.34	▲0.98%	0.31%	3.97%
	インド S&P BSEセンセックス指数	59,306.93	▲2.49%	▲0.18%	12.64%
	ブラジル ボベスパ	103,500.70	▲2.63%	▲6.85%	▲17.64%
	債券関連	日本10年国債利回り	0.095%	0.000	0.030
米国10年国債利回り		1.552%	▲0.080	0.035	0.283
ドイツ10年国債利回り		▲0.106%	▲0.001	0.107	0.344
米国ハイイールド債券		480.86	0.08%	▲0.21%	0.35%
その他	東証REIT指数	2,092.94	1.21%	0.19%	▲3.56%
	S&P先進国REIT指数	313.17	▲0.00%	5.59%	2.45%
	S&P香港REIT指数	383.26	0.39%	4.80%	▲7.83%
	S&PシンガポールREIT指数	354.13	1.02%	3.41%	▲1.45%
	ブルームバーグ商品指数	103.36	▲0.38%	3.78%	6.00%
	NY金先物	1,783.90	▲0.69%	3.54%	▲2.83%
	アレリアンMLPインデックス	1,188.73	▲3.96%	4.03%	3.84%

	先週末	変化率			
		10/29	1週間	1か月	3か月
為替レート(対円)	米ドル	113.95	0.40%	1.78%	4.08%
	ユーロ	131.77	▲0.31%	1.48%	1.25%
	英ポンド	155.99	▲0.08%	3.76%	2.06%
	豪ドル	85.76	1.18%	6.74%	5.91%
	カナダ・ドル	91.93	0.19%	4.74%	4.52%
	ノルウェー・クローネ	13.51	▲0.60%	5.80%	7.72%
	ブラジル・リアル	20.23	0.71%	▲2.19%	▲6.11%
	香港ドル	14.66	0.40%	1.93%	4.03%
	シンガポール・ドル	84.51	0.37%	2.73%	4.45%
	中国・人民元	17.81	▲0.01%	3.02%	4.98%
	インド・ルピー	1.52	0.44%	0.95%	3.29%
	インドネシア・ルピア	0.80	0.14%	2.69%	6.46%
	トルコ・リラ	11.87	0.45%	▲5.39%	▲8.18%
	南アフリカ・ランド	7.47	▲2.45%	1.36%	▲0.64%
メキシコ・ペソ	5.54	▲1.53%	1.45%	0.42%	

※先週末休場の市場は直近値

※国債の騰落率は利回りの変化幅

※米国ハイイールド債券はICE BofA Merrill Lynch USハイイールド・BB-B・インデックス

※東証REIT指数は配当なし

※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし

※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし

※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格

※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み

※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

## ■主要経済指標

### <国内>

完全失業率(9月)	2カ月連続で前月比横ばいの2.8%。完全失業者数は同▲2万人の189万人。2カ月ぶりの低下。
消費者態度指数(10月)	前月比+1.4ポイントの39.2。2年5カ月ぶりの高水準。政府は基調判断を上方修正。
東京都都区消費者物価指数(10月)	生鮮食品を除く総合指数は前年同月比+0.1%の99.8に上昇。エネルギー価格は同+9.1%。
鉱工業生産指数(9月)	前月比▲5.4%の89.5。3カ月連続の低下。半導体不足や部品調達停滞で自動車が同▲28.2%。

### <米国>

新築住宅販売件数(9月)	年率換算80.0万戸で前月比+14%。6カ月ぶりの高水準。前年同月比では▲17.6%。
消費者信頼感指数※(10月)	前月から+4.0ポイントの113.8。4カ月ぶりの上昇。現況は+3.1の147.4。短期見通しは+4.6の91.3。
実質GDP成長率(2021年7-9月期、速報値)	前期比年率+2.0%。前期の同+6.7%から大幅減速。コロナ感染拡大で個人消費が低迷。
個人消費支出デフレーター(9月)	食品・エネルギーを除いたコア指数は、4カ月連続で前年同月比+3.6%。

※コンファレンス・ボード調べ

GDP: 国内総生産

### <欧州>

ユーロ圏実質GDP成長率(2021年7-9月期)	前期比+2.2%、年率換算+9.1%。新型コロナ・ワクチンの普及などで経済正常化が進む。
ユーロ圏消費者物価指数(10月、速報値)	前年同月比+4.1%、13年ぶりの高い伸び。食品とエネルギーを除くコア指数も、同+2.1%に加速。

### <中国>

製造業PMI(10月、政府発表分)	前月から▲0.4ポイントの49.2。資源高による企業収益の悪化や電力制限が下押し。
-------------------	---

PMI: 購買担当者指数

## ■今後の焦点

### 【国内】

日付	イベント
11/4	4-9月期決算発表(トヨタ)
11/5	家計調査(9月)
11/9	毎月勤労統計調査(9月)
11/9	景気ウォッチャー調査(10月)
11/11	東京都心オフィス空室率(10月)

### 【海外】

日付	イベント
11/1	ISM(米供給管理協会) 製造業景況指数(10月)
11/3	ISM非製造業景況指数(10月)
11/3	FOMC(米連邦公開市場委員会) 結果発表
11/4	BOE(イングランド銀行) 金融政策決定会合
11/4	米貿易収支(9月)
11/5	米雇用統計(10月)
11/7	中国貿易統計(10月、米ドル建て)
11/10	米消費者物価指数(10月)

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

## 【投資に関する留意事項】

### ◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

### ◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.85%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%
2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%
3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.09%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(\*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(\*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

### ◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。